

板場 英行先生（日本理学療法士協会 理事）



#### 【学歴】

昭和 48 年 3 月：九州リハビリテーション大学校卒業

平成 13 年 9 月：放送大学教養学部卒業

#### 【職歴】

昭和 48 年 4 月：労働福祉事業団、中国労災病院入職

昭和 53 年 4 月：医療法人新松田会 高知医療学院入職

平成 22 年 10 月：医療法人高尚会 川田整形外科入職

#### 【海外研修】

昭和 52 年 12 月 17 日～53 年 7 月 30 日：スウェーデン（Stockholm）長期研修

昭和 53 年 5 月 20 日～5 月 31 日：ドイツ（Köln, Heidelberg）短期研修

昭和 53 年 8 月 1 日～10 月 30 日：カナダ（Edmonton, Calgary）長期研修

昭和 53 年 11 月 1 日～12 月 2 日：USA(San Francisco, Los Angeles)研修研修

平成 3 年 7 月 1 日～8 月 31 日：イギリス(London, Manchester)長期研修

平成 8 年 4 月 16 日～4 月 28 日：ノルウェー(Lillehammer)IFOMT 学会

平成 17 年 9 月 21 日～9 月 30 日：イギリス（Scotland）KC 国際学会

平成 17 年 10 月 1 日～10 月 7 日：ノルウェー（Oslo,）IFOMT 学術大会

平成 17 年 10 月 8 日～10 月 17 日：イタリア（Rome, Milano,）SMT 学会

平成 20 年 11 月 7 日～11 月 14 日：スペイン（Barcelona）ILPP 学術集会

#### 【理学療法士活動】

・ 協会：

代議員（昭和 59 年～平成 19 年）

代議員会総会議長（第 20～22 回）

学術用語検討委員会委員（平成 7 年～10 年）  
倫理検討委員会委員（平成 11 年～14 年）  
学会評議委員（平成 11 年～15 年）  
教育局研修部長（平成 19 年～  
日本徒手理学療法（JFOMT）運営幹事（平成 20 年～  
診療ガイドライン委員会「徒手療法班」班長（平成 21 年～  
・ 士会：学術部長（昭和 55 年～59 年）  
学術局長（平成 7 年～13 年）  
理事（昭和 56 年～平成元年）  
副会長（平成 2 年～14 年）  
会長（平成 15 年～平成 18 年）

- ・ 学会：第 20 回全国研修会準備委員長  
第 19 回四国理学療法士学会長
- ・ 研究会：日本徒手的療法研究会幹事  
四国徒手療法研究会会長、  
高知運動機能障害治療研究会(KOMITA)会長
- ・ 顕賞：平成 19 年度日本理学療法士協会賞受賞

#### 【著書・論文】

- ・ 骨・関節疾患クイックリフアレンス（文光堂）
- ・ 理学療法技術ガイド（文光堂）
- ・ 関節可動障害（メデイカルプレス）
- ・ 運動療法学総論（医学書院）
- ・ 理学療法のクリティカル・パス（分担訳）
- ・ 理学療法のとらえ方（文光堂）
- ・ 腰痛の病態とその理学療法アプローチ（文光堂）
- ・ エビデンスに基づく理学療法（医歯薬出版） 他

#### 【「徒手的治療手技」腰痛関連ジャーナル執筆】

- ・ 関節機能障害に対する徒手的アプローチの理論的背景：理学療法 17.2
- ・ 腰痛に対する徒手的運動療法：MB Med Reha64
- ・ 腰痛症に対する徒手的運動療法：理学療法ジャーナル 38.1 他

【徒手療法関係受講コース】

- 1977年 : Kaltenborn I (Stockholm)
- 1978年 : Kaltenborn II (Stockholm)
- 1988年 : Cyriax L1 (London)
- 1991年 : Cyriax L2 (London)
- 1991年 : Saunders concept (London)
- 1998年 : Buttler MNS (basic)
- 1999年 : Buttler MNS (advanced)
- 1999年 : Jones Australian Approach
- 2000年 : McKenzie A (2002 B、C, 2003D)
- 2001年 : Mulligan Concept I
- 2002年 : Mulligan Concept Lower Quarter
- 2003年 : McKenzie E
- 2005年 : Sahrman concept (Rome)
- 2007年 : Vleeming workshop (Barcelona)